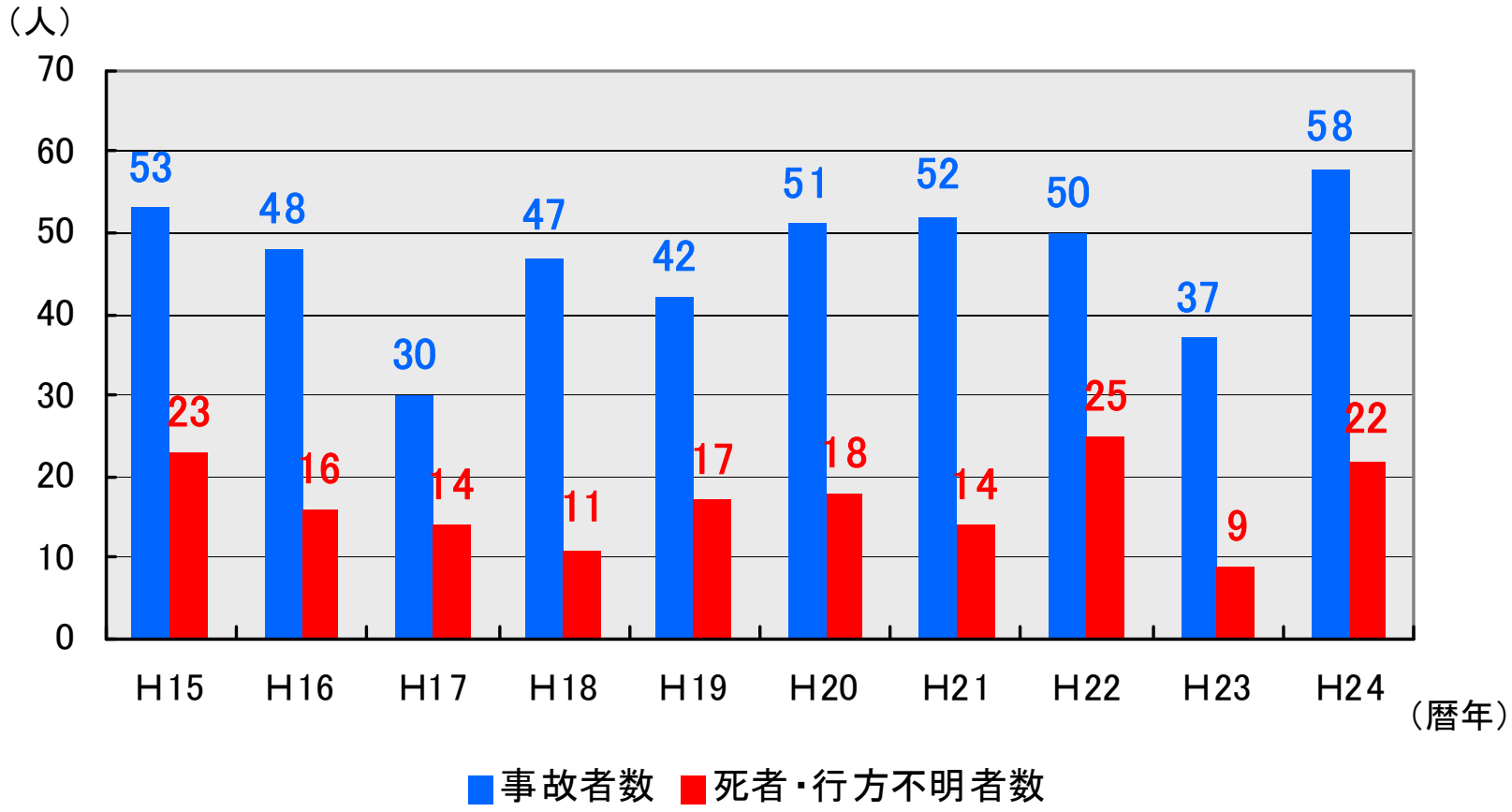
平成24年
レジャーダイビング事故発生状況

海上保安庁　救難課
マリンレジャー安全推進室

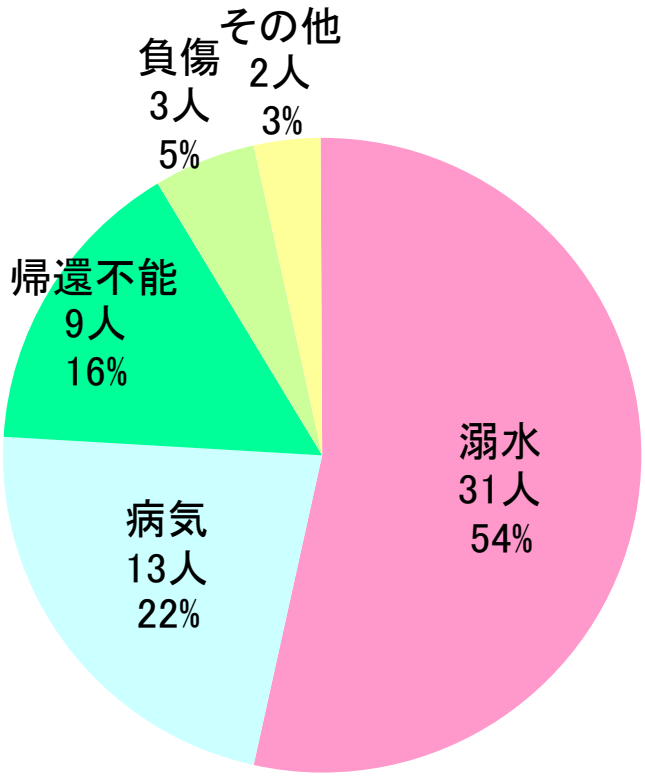
JAPAN COAST GUARD

スキューバダイビング中の事故発生状況
（平成15年～24年）

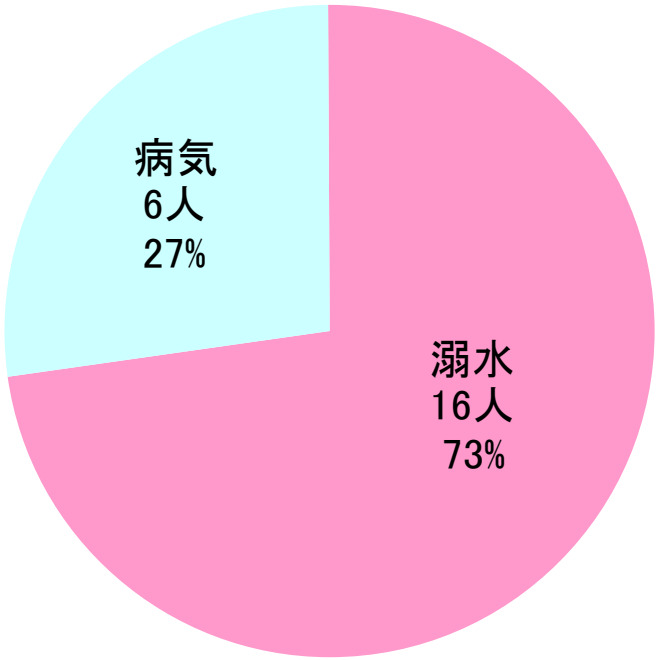


平成24年のスキューバダイビング中の**事故者数は58人**であり、
過去10年間で最多となっている。

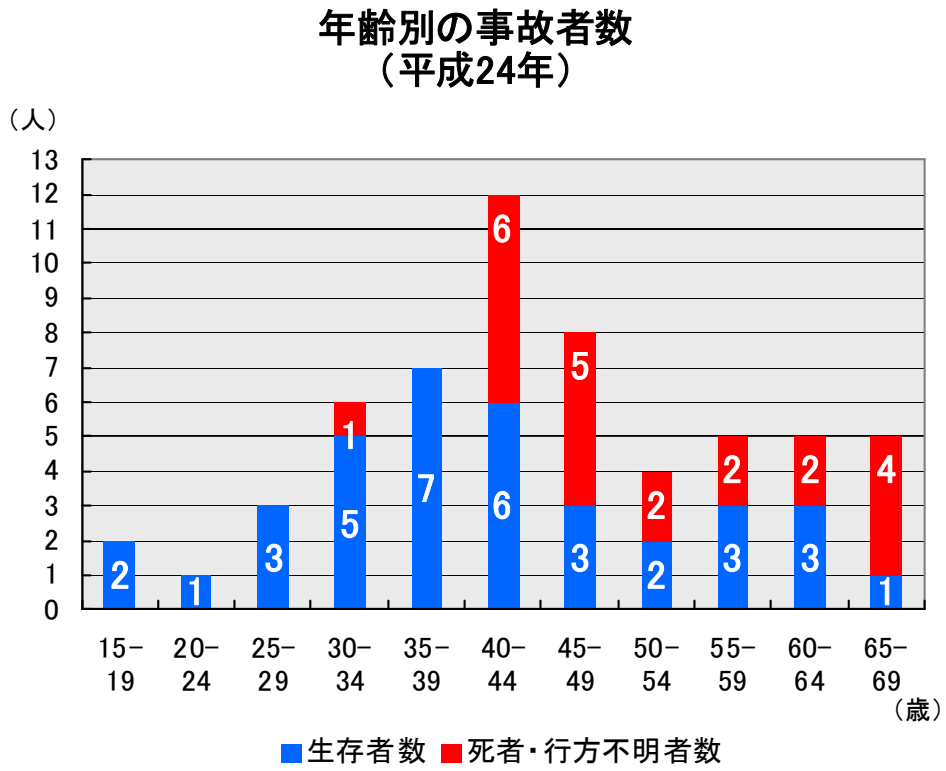
事故内容別の事故者数
（平成24年）

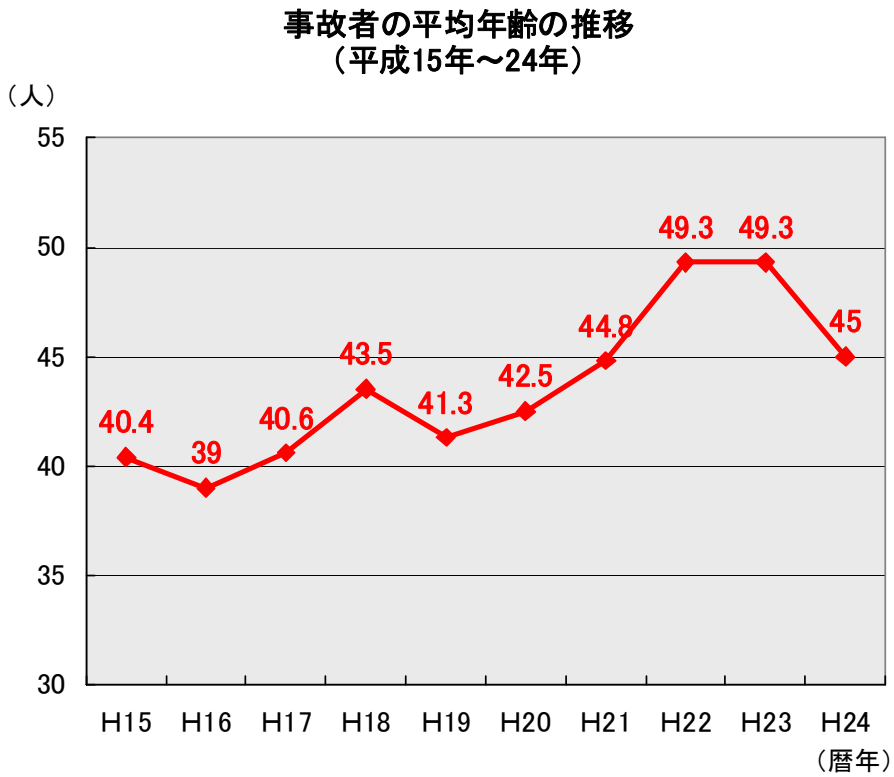


事故内容別の死者･行方不明者数
（平成24年）



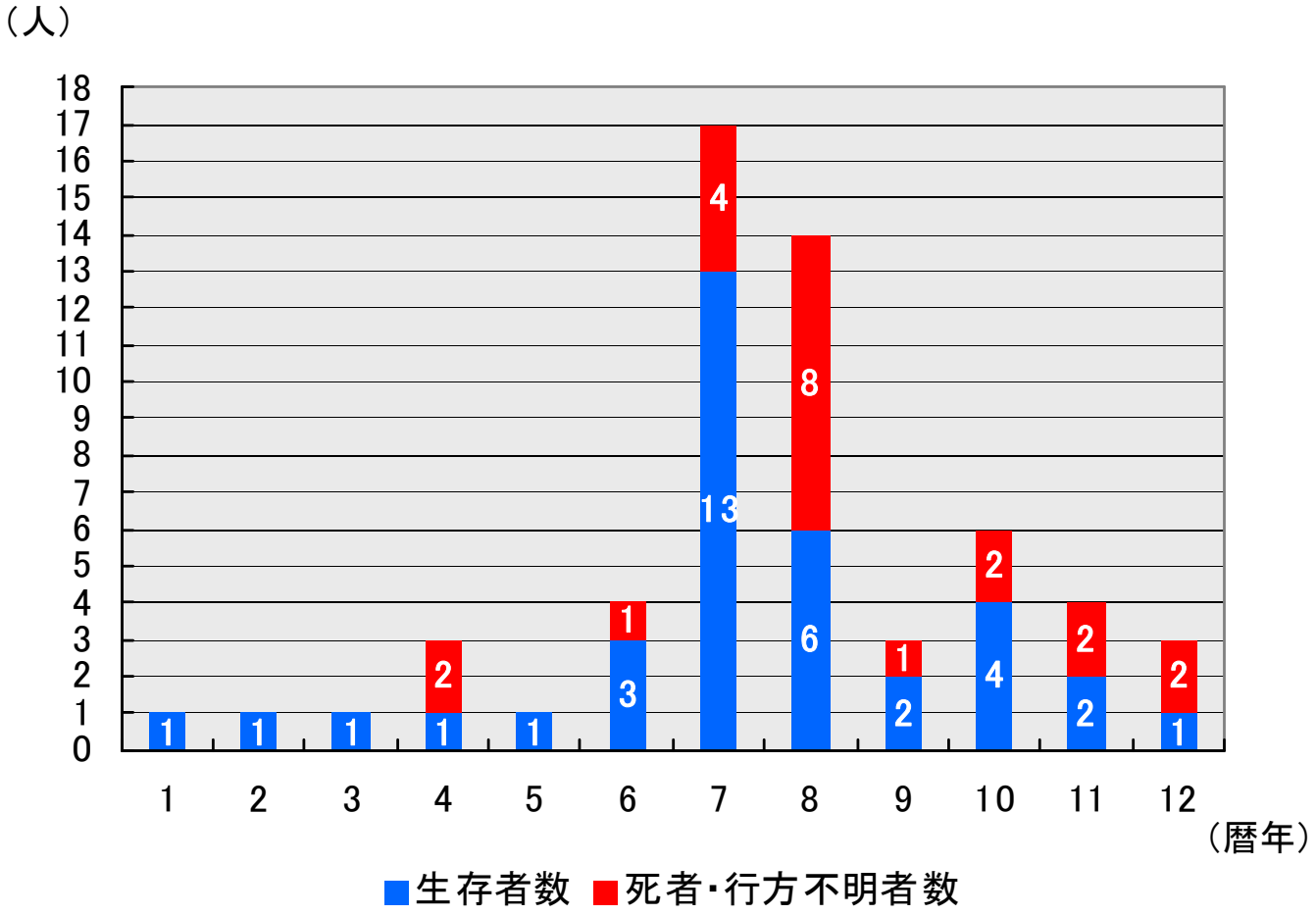
事故内容別に見ると溺水が事故者の54%を占めており、
特に死者・行方不明者では73%を占めている。





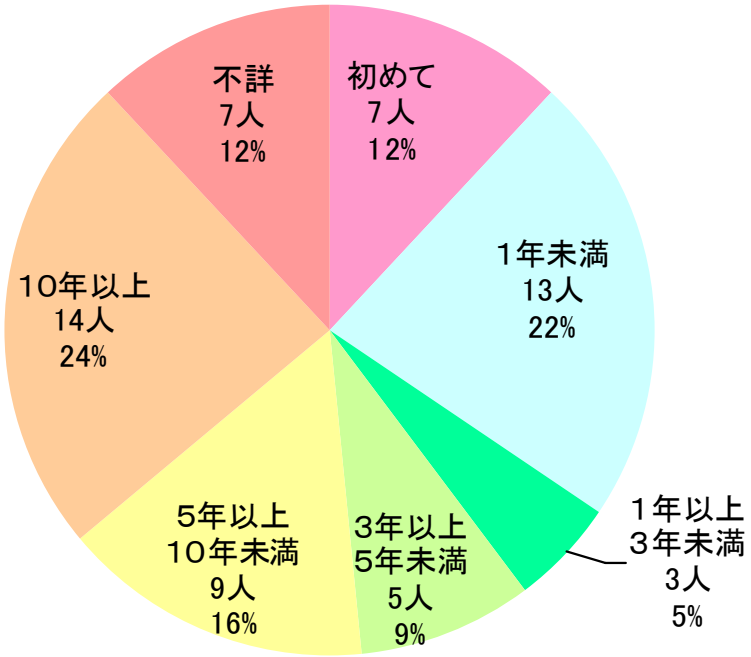
事故者のうち、40歳以上の占める割合は67%
40歳以上の事故者のうち、死者・行方不明者の占める割合は54%
死者・行方不明者のうち、４０歳以上の占める割合は97%

月別の事故者数
（平成24年）

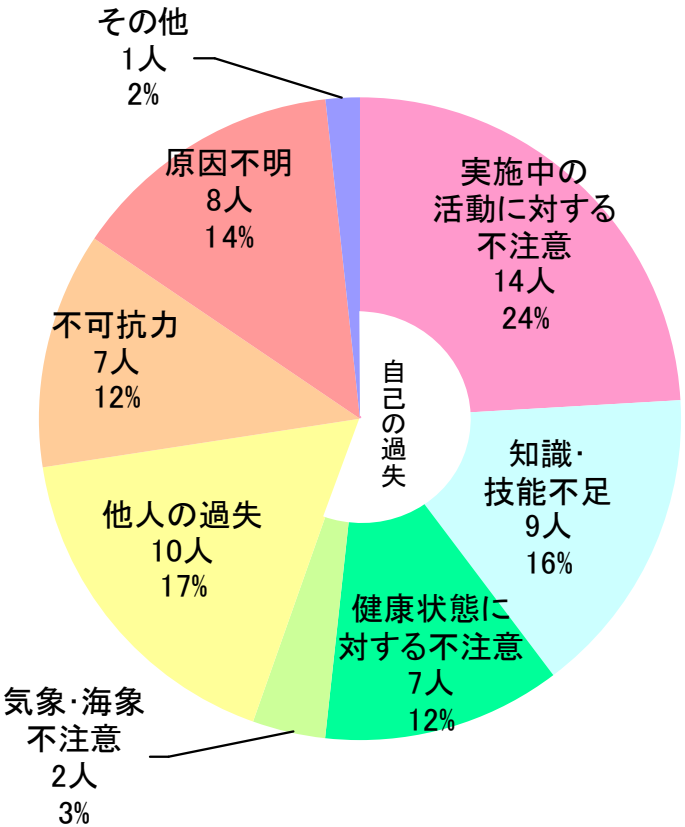


事故者のうち7、8月に発生した事故者数は31人であり、53%を占めている。

経験年数別の事故者数
（平成24年）

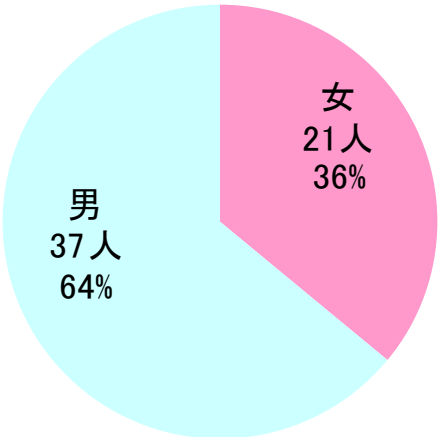


事故原因別の事故者数
（平成24年）

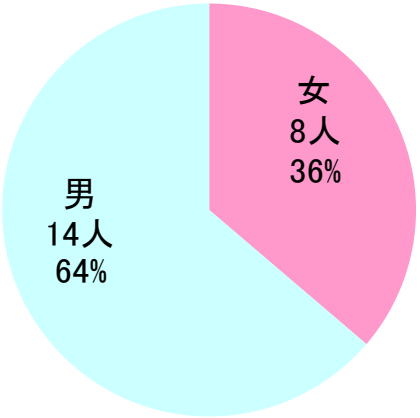
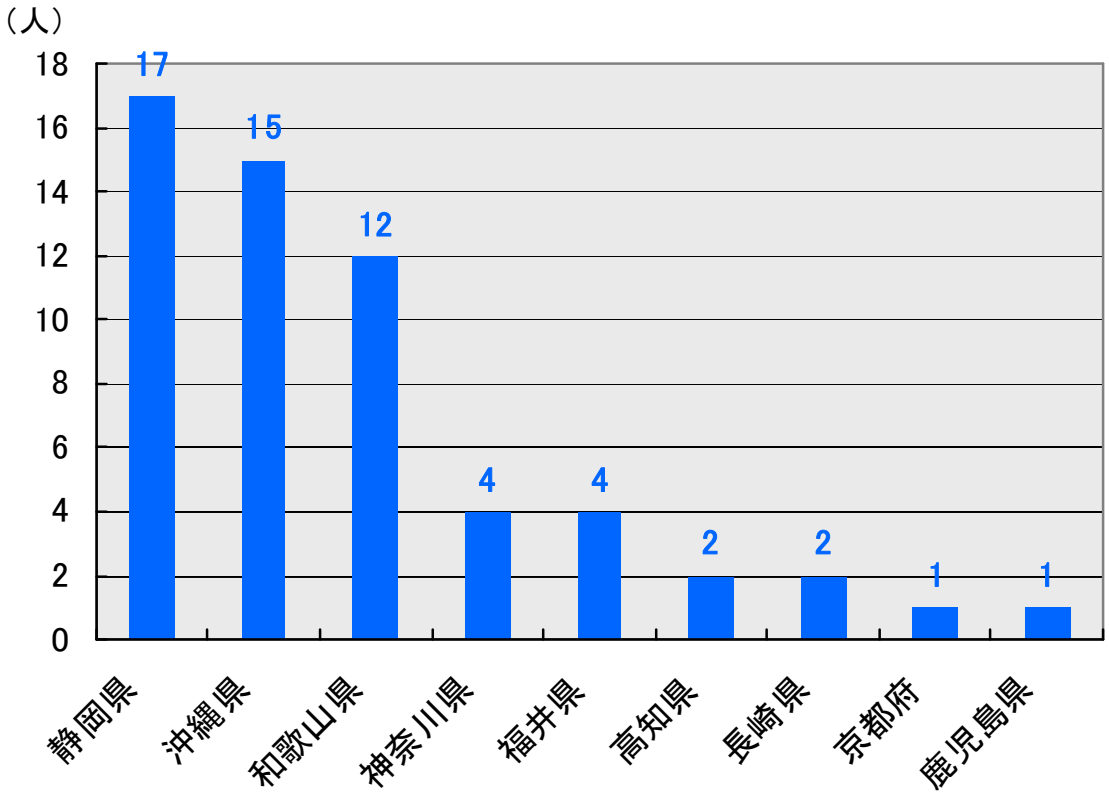


経験年数別で見ると、**3年以上**の経験者が**48%**を占める。
事故原因別に見ると、不注意や知識技能不足等の**自己の過失**によるものが**55%**を占める。

男女別の事故者数
（平成24年）



男女別の死者・行方不明者数
（平成24年）



発生県別の事故者数
（平成24年）